

平成28年11月まで表示する記号

洗い方（水洗い）



	液温は、95℃を限度とし、洗濯ができる。
	液温は、60℃を限度とし、洗濯機による洗濯ができる。
	液温は、40℃を限度とし、洗濯機による洗濯ができる。
	液温は、40℃を限度とし、洗濯機の弱水流又は弱い手洗い※がよい。
	液温は、30℃を限度とし、洗濯機の弱水流又は弱い手洗い※がよい。
	液温は、30℃を限度とし、弱い手洗い※がよい。（洗濯機は使用できない）
	水洗いはできない。

※弱い手洗いには振り洗い、押し洗い及びつかみ洗いがあります。

塩素漂白の可否



	塩素系漂白剤による漂白ができる。
	塩素系漂白剤による漂白はできない。

アイロンのかけかた



	アイロンは210℃を限度とし、高い温度（180から210℃まで）で掛けるのがよい。
	アイロンは160℃を限度とし、中程度の温度（140から160℃まで）で掛けるのがよい。
	アイロンは120℃を限度とし、低い温度（80から120℃まで）で掛けるのがよい。
	アイロン掛けはできない。

ドライクリーニング



	ドライクリーニングができる。溶剤はパークロロエチレン又は石油系のもを使用する。
	ドライクリーニングができる。溶剤は、石油系のもを使用する。
	ドライクリーニングはできない。

絞り方



	手絞りの場合は弱く、遠心脱水の場合は、短時間で絞るのがよい。
	絞ってはいけない。

干し方



	つり干しがよい。
	日陰のつり干しがよい。
	平干しがよい。
	日陰の平干しがよい。



参考

現行JISにある絞り方の に相当する記号は新JISに無いため、新JIS表示では、必要に応じて「弱く絞る」などの付記用語で表示されることとなります。また、 は、自然乾燥記号におけるぬれ干しの（）においてその意味を含んでいます。